

# 国際コンテナ戦略港湾における積替実証輸送 選定結果

別添資料

|   | 積替港 | 事業者                               | 実証輸送のルート                         | 従来 of 輸送ルート  | 実証輸送の目的等  |
|---|-----|-----------------------------------|----------------------------------|--|---|
| ① | 横浜港 | オーシャンネットワーク<br>エクスプレスジャパン<br>株式会社 | ・インドネシア→横浜→中南米<br>・中南米→横浜→インドネシア | ・インドネシア→<br>釜山／シンガポール→中南米<br>・中南米→釜山／シンガポール<br>→インドネシア | ・リードタイム、輸送品質の検証<br>・日本におけるトランシップ手続き等の確認   |
| ② | 横浜港 | 株式会社クボタ                           | ・レムチャバン→横浜→サバンナ<br>・上海→横浜→サバンナ   | ・レムチャバン→サバンナ<br>・上海→サバンナ                               | ・リードタイム、トレーサビリティの検証<br>・日本からの輸出貨物に、アジア発日本経由<br>の貨物を加えることにより、日本発北米東岸<br>直航航路の安定化・太線化の可能性を検証<br>(日本全体の国際物流強靱化と個社の成長<br>の両輪での視点) |
| ③ | 神戸港 | オリент オーバーシーズ<br>コンテナ ライン リミテッド   | ・東南アジア→神戸→北米西岸                   | ・東南アジア→香港→北米西岸   | ・リードタイム、コストの検証<br>・新たなサービスとしての可能性を検証  |
| ④ | 神戸港 | 本田技研工業株式会社、<br>名港海運株式会社           | ・レムチャバン→神戸→ロサンゼルス                | ・レムチャバン→バンクーバー   | ・多様なオペレーションの可能性を検討<br>・積替輸送のノウハウ獲得と課題の検証  |

実証輸送のルート

